

この度はGクラフト製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
 取付け作業は安全かつ平坦な場所を選び、車体を確実に固定、安定させてから行って下さい。
 メンテナンススタンド等があればより安全に作業できます。
 ノーマルパーツをはずす際、又は取付け作業にはサービスマニュアルを参考にして下さい

- この説明書に反した使用方法、取付けでの破損や損害につきまして当社は一切の保証をいたしません。
- 本製品を使用する際には、同時に当社カスタムシートへの交換が必要です。FI モンキー純正シートはサイドカバーに干渉する恐れがあります。また、5L モンキー用の社外品シート及び純正品シートは、フレームの幅が違うため装着できません。
- 作業終了後は必ずボルトの増し締めをおこなって下さい、走行後も随時確認をおこなってください



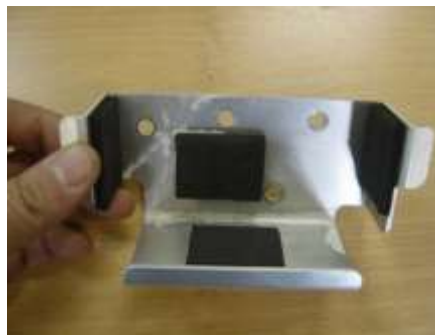
	パーツ番号	名称	数量
①	371041	ベースステー	1
②	371042	サイドカバー	1
③	671021	バッテリーケース	1
④	371043	グロメットカラー	1
⑤	630814	グロメット	3
⑥	65017	M6×10 ボタンボルト	3
⑦	65018	M6×15 ボタンボルト	3
⑧	6220736	M6 フランジ付ナット	3
⑨	65054	M8×25 ボタンボルト	1
⑩	371047	単純カラー	1
⑪	371033	スポンジ	4
⑫	371045	タイラップ大	3
⑬	371046	タイラップ小	1
⑭	65231	M4 ナット	2
⑮	65280	M6×20 フランジ付きキャップ	5
⑯	371044	バンクアングルセンサーステ	1
⑰	635102	シートステー	1
⑱	635103	後ろ側シートステー 右	1
⑲	635104	後ろ側シートステー 左	1

取付け手順

純正シート・純正シート下のバッテリーケースを取り外します。取り外し方はサービスマニュアルを参考にしてください。



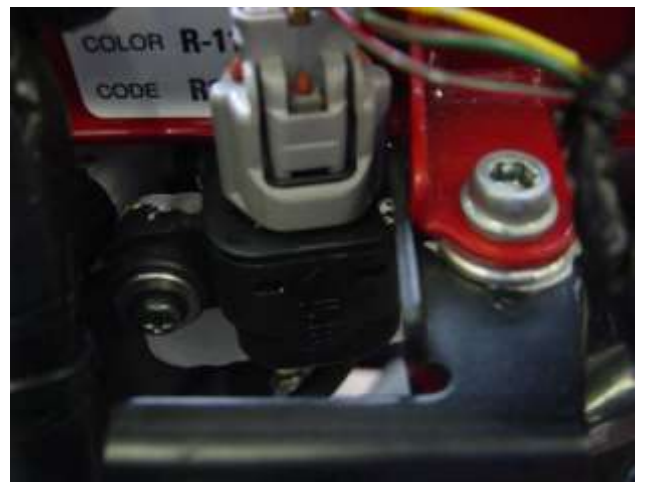
①ベースステーにグロメットをはめ込みます。(長穴部分)



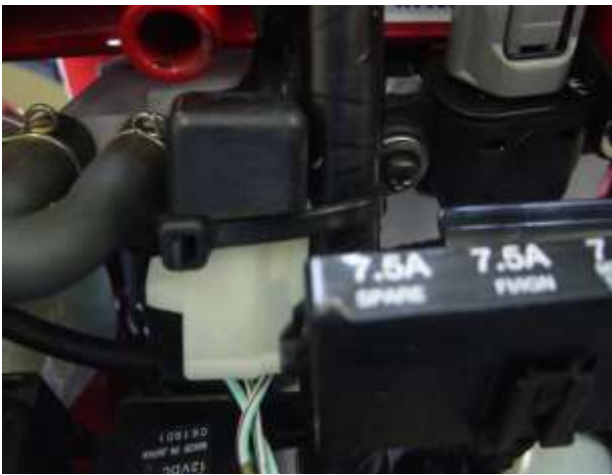
②バッテリーケースにスポンジを貼り付けます。



③バッテリーケースを取り付けます。M6×15のボタンボルト、フランジナットを使用します。



④バンクアングルセンサーの取り付けは、付属のステーに純正で使っていたM4のボルトと付属のM4ナットで固定します。
(取り付け方向は、UPの矢印が必ず上に向くように取り付けてください)
車体への取り付けは、ヒューズステーのボルトを外し、付属のM8×20キャップボルトでヒューズステーと共締めしてください。



⑤レクチファイヤー(スタンドセンサーの逆流防止)は、付属のタイラップ(150mm)で固定できる所に固定します。



⑥レギュレーター、PGM-FI ユニットは、動かないように付属のタイラップ(250mm)で固定してください。



⑦カスタムシートを取り付けます。シートの取り付けは、後は付属の後ろ側ステーとサスペンションと共締め、前は付属品のシートステー(部品番号⑰)を使用して、タンクのくぼみに挟みます。



⑧バッテリーケースを取り付けていきます。取付穴は、進行方向に向かって前側が、純正シートを固定する穴の横にある穴になり、後ろ側は、純正キャリアを止める場所と同じ場所です。ボルトを締める際、後ろ側に付属の単純カラーを間に入れて締めます。



⑩バッテリーをバッテリーケースに入れ純正で使っているバンドを通し、カプラーをつなげます。

⑪表面の白いシールはがします。サイドカバーにグロメットカラーを M6 × 10 のボタンボルトで固定します。

⑫サイドカバーをグロメット部分に差し込みます。左側も同様に純正のサイドカバーを取り付けます。

注意事項

最後に、各部分の取付を確認し、必ず動作確認を行ってください。取付後も定期的に点検をするようにしてください。

※注意

社外バックステップを装着する場合、商品によってはサイドカバーと干渉する恐れがあります。
(弊社バックステップは確認が取れています。)